

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査結果概要

【速報版】

<目次>

- 調査の概要.....2
- 調査結果 【世帯票】8
- 調査結果 【個人票】15

1. 調査の概要

調査の目的	エネルギーと公共交通を基軸とした「関金地区版シュタットベルケ」の構築に向けて、地域住民の交通・買い物・エネルギー利用などに関する実態やニーズを把握し、今後の実証実験内容の検討における基礎資料とすることを目的とする。
対象と配布物	<ul style="list-style-type: none">● 関金地域の全世帯(令和5年11月末時点1,304世帯)を対象に配布● 個人票の対象者は中学生以上、世帯票の対象者世帯主● 配布物は以下をまとめて角2の配布用封筒に入れたものを世帯ごとに送付<ul style="list-style-type: none">・依頼文:A4 1部・事業説明資料:A4両面カラー 1部・世帯票:A3両面 1部 (緑色の用紙に印刷)・個人票:A3両面 3部 (黄色の用紙に印刷)・回収用封筒:長3 1部
配布・回収方法	郵送配布・郵送回収
期間	12月22日(発送)～1月24日 (回収〆切は1月24日とし、24日までに市役所に届いた票を集計)
周知方法	<ul style="list-style-type: none">● アンケートの発送に合わせて自治公民館の新役員向けに説明会を開催● 防災行政無線による周知
回収率	<ul style="list-style-type: none">● 575件回収 (1,304部の配布に対して、回収率44.1%) ※世帯票または個人票のいずれかが返送された件数
回収票	<ul style="list-style-type: none">● 個人票 回収票:1,034枚 人口に対する割合:34.6% (令和5年12月末時点2,992人に対する割合)● 世帯票 回収票:558枚 世帯数に対する割合:42.8% (令和5年11月末時点1,304世帯に対する割合)
留意事項	個人票は高齢の方や免許証を持っていない方など、 <u>普段から公共交通を利用する可能性が高い方の回答を優先して依頼しているため、地区内の全世代の平均した結果とは異なる可能性がある</u>

1. 調査の概要

<世帯票1枚、個人票3枚を全戸に配布>

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査 **世帯票**

この調査票は「世帯主」の方がご回答ください。
★必ず、同封するカラー刷りのちらしをご覧ください。うえてご回答ください。

1. あなた自身のことについておたずねします。
あなたの年齢をご記入ください。
() 歳 ※現在の年齢をご記入ください

2. 世帯のことについておたずねします。
それぞれあてはまる選択肢1つに○をつけるか、()欄に必要事項をご記入ください。

① 住所 倉吉市 関金町 ()

※郵便までご記入ください。【例】倉吉市関金町大倉1-3-1	※ご記入いただいた住所は本票までの送附の届出書等に使用し、個人情報は保護いたします。		
1 菅ヶ平	2 野添	3 小原	4 米富
5 福原	6 明高	7 真野郷	8 堀
9 鶴ヶ丘	10 南郷	11 今西	12 泰久寺
13 北河原	14 木高郷	15 野原	16 八王子

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査 **個人票**

★この調査票は3通同封しています。
●世帯主の方(世帯票)と個人票とは必ずご回答ください。
●世帯主以外の方、個人票をご回答ください。個人票は中学生以上の方が対象です。できるだけ高齢の方や免許証を持っていない方など、なるべく普段から公共交通を利用する可能性が高い方をご回答ください。(該当する方があられれば、世帯内の方となかご回答ください)

★必ず、同封するカラー刷りのちらしをご覧ください。うえてご回答ください。

1. あなた自身のことについておたずねします。
それぞれあてはまる選択肢1つに○をつけるか、()欄に必要事項をご記入ください。

① 年齢 () 歳 ※現在の年齢をご記入ください

② 性別 1 男性 2 女性 3 その他

③ 職業 1 会社員・公務員等 2 農林水産業・自営業 3 パート・アルバイト
4 専業主婦・主夫 5 中学生 6 高校生
7 大学生・専門学校生 8 無職 9 その他

<事業に関する説明ちらしを添付>

関金地区における エネルギー・買い物支援・生活拠点 × 交通のまちづくり

地区内の公共交通の現状

関金(明高)線・関金山口線の行政負担額の様相 (千円)

倉吉市補助	50,472
県補助	24,191
市補助	19,592
町補助	6,689

2022年

関金地区における事業の概要

上記のような課題を解決し、持続可能なまちづくりに向けて、以下のような事業の実施を検討しています。

- ① 予約型乗合タクシーの運行**
既存の路線バスの運行を短縮し、日中は利用者からの予約に応じて自走近から利用できる「予約型乗合タクシー」を運行します。
- ② 関金支所・総合文化センターの地域拠点としての機能強化**
総合文化センターに新店舗を整備し、地域の拠点としての機能を強化します。また、路線バスと予約型乗合タクシーとの乗換拠点とします。
- ③ 高齢者等のための買い物支援**
地域商店と連携し、予約型乗合タクシーの空室時間を活用した買物代行サービスを行います。
- ④ 高齢者等のためのスマホ教室**
予約型乗合タクシーなどはスマホによる受付も可能な仕組みとします。また、これを支援するため、スマホの使い方を教室を行います。
- ⑤ 再生可能エネルギーを活用した持続可能な仕組みの検討**
地域内に水力発電や太陽光発電を創出し、発電収益を公共交通の運行に充てる仕組みを検討します。(裏面参照)

地球温暖化防止対策を活用した地域の課題を解決する取組

どうして地球温暖化防止が地域課題の解決につながるの？

日本のエネルギー資源の多くは海外からの輸入に頼っており、私たちが支払う電気代のほとんどが地域の外へ出てしまっています。一方、太陽光発電、水力発電などの再生可能エネルギーは、地球温暖化の原因と言われるCO₂排出量を減らすために、その活用が求められています。

そして、こうした再生可能エネルギーは私たちの身近な環境でまかえるエネルギーです。身近にある資源を活用した再生可能エネルギーを地域の中で活用・販売することは、地域内での経済循環を生みます。さらにその発電収益を、地域交通や防災などの地域課題の解決に充てることで、地球温暖化の防止と地域課題の解決を同時に実現できるのです。

<めざす姿>

さらなる発電設備の整備等 → 地域で発電 → 電力調達 → 関金地区 → 電気代 → 電力供給 → 地域交通、防災等の地域課題の解決

地域新電力 (鳥取みらい電力)
倉吉市・北栄町・琴浦町 等

※鳥取みらい電力は脱炭素社会の推進と再生可能エネルギーによる地域経済循環の活性化を目的に、倉吉市・北栄町・琴浦町等の電力のもと2022年2月に設立されました。

みなさまにご協力をお願いしたいこと

持続可能な財源確保を目指す上記の仕組みは、環境省の「地域脱炭素移行・再生エネルギー交付金」に採択された場合に実現可能となります。採択に向けては地域にお住いの皆様のご理解・ご協力が必要となります。

地域新電力のサービスのご利用

- 地域新電力の電気料金は、発電に必要な経費と地域課題の解決のための経費から算出されます。
- 国の交付金を活用し、現在の電気料金よりも安価に、再生可能エネルギーによる電力供給が可能となります。

ご自宅への太陽光発電等の設置

- 事業者が初期費用を一時負担して、太陽光発電設備や蓄電池を設置します。
- 住宅所有者は電気料金を支払うことで、初期費用の中で太陽光発電設備や蓄電池を設置できます。

※建物や電力の状況は使用状況などの条件が適用される場合があります。

世帯票

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査

この調査票は「世帯主」の方がご回答ください。

★必ず、同封するカラー刷りのちらしをご覧ください。また、このうち電気自動車^{※1}またはハイブリッド車^{※2}の台数もお答えください。

1. あなた自身のことについておたずねします。

あなたの年齢をご記入ください。

() 歳 ※現在の年齢をご記入ください

2. 世帯のことについておたずねします。

それぞれあてはまる選択肢 1 つに○をつけるか、()欄に必要事項をご記入ください。

① 住所	倉吉市 関金町 () ※番地までご記入ください【例】倉吉市関金町大鳥居193-1 ※ご記入いただいた住所はバス停までの距離の算出等の分析に使用し、個人の特定には使用しません			
② 自治公民館	1 笹ヶ平 5 福原 9 鴨ヶ丘 13 松河原 17 安歩 21 滝川 25 大坪団地	2 野添 6 明高 10 南堀 14 大鳥居 18 上町 22 金谷 26 マロニ工団地	3 小泉 7 真野原 11 今西 15 駅前 19 中町 23 大坪 27 郡家	4 米富 8 堀 12 泰久寺 16 八王子 20 本町 24 城山 28 山口
③ 世帯構成	1 三世大家族（親と子と孫） 3 夫婦のみの世帯		2 二世大家族（親と子） 4 単身世帯 5 その他	
④ 世帯人数	() 人			

3. お住いの住宅についておたずねします。

① お住いは持ち家、賃貸のどちらですか。（あてはまるもの1つに○）

1 持ち家 2 賃貸

② ①で「持ち家」と回答した方にお聞きます。生活を主にしている建物の建築時期と構造をお答えください。

建築時期	(明治・大正・昭和・平成・令和 ()) 年ごろ
構造	1 木造 2 軽量鉄骨 3 その他 ()

4. 世帯で保有する自動車についておたずねします。

世帯内での自家用車保有台数をお答えください。また、このうち電気自動車^{※1}またはハイブリッド車^{※2}の台数もお答えください。

※1電気自動車:電気をエネルギー源として走行する自動車(EV車両)
※2ハイブリッド車:電気とガソリンを利用して走行する自動車

① 世帯で保有する自家用車の台数	() 台
② ①の台数のうち 電気自動車・ハイブリッド車の台数	1 保有していない 2 電気自動車を () 台 保有 3 ハイブリッド車を () 台 保有

5. 世帯でのエネルギーのご利用についておたずねします。

① 令和5年11月の電気代と、年間で特に電気利用の多い月、またその特に利用の多い月の電気代をお答えください。

(ア)令和5年11月の電気代	() 円/月
(イ)年間で特に利用の多い月	() 月
(ウ)年間で特に利用の多い月の電気代 ※(イ)で答えた月の電気代	() 円/月

② 世帯で契約している電力会社と、家庭での利用形態について、あてはまるもの1つに○をしてください。

契約している電力会社	1 中国電力 2 その他 (具体的に)
家庭での利用形態	1 オール電化 2 オール電化ではない

③ 太陽光発電は設置していますか。設置している場合、その発電能力(出力)をお答えください。

太陽光発電の設置状況	1 設置している 2 設置していない
設置している場合の発電能力	() kW

★以下の設問は、同封するカラー刷りのちらし裏面「地球温暖化防止対策を活用した地域の課題を解決する取組」について、ご覧になりながらご回答ください。

6. 関金地区で実現をめざす「地球温暖化防止対策を活用した地域の課題を解決する取組」についてうかがいます。

① あなたは地球温暖化などの環境問題に関心はありますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 どちらでもない |
| 4 あまり関心はない | 5 関心はない | |

② 地球温暖化防止に向けた再生可能エネルギーの利活用は必要だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 1 必要だと思う | 2 ある程度必要だと思う | 3 どちらでもない |
| 4 あまり必要だと思わない | 5 必要だと思わない | |

③ あなたはご家庭では省エネを心がけて行動していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| 1 常に心がけている | 2 時々心がけている | 3 どちらでもない |
| 4 あまり心がけていない | 5 心がけていない | |

④ ちらし「裏面」の<めざす姿>のように、関金地区内で発電したエネルギーを地区内に供給・販売し、得られた電力や売電収益を地区内で循環させる「電気の地産地消」を進め、さらに得られた収益を地域交通や防災などの地域課題解決に充てる仕組みづくりを目指しています。

このような仕組みは関金地区に必要だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○をしてください。またその理由も教えてください。)

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 1 必要だと思う | 2 ある程度必要だと思う | 3 どちらでもない |
| 4 あまり必要だと思わない | 5 必要だと思わない | |

【理由】

⑤ ④の<めざす姿>の実現に向けては、地域にお住いの皆様のご理解・ご協力が必要となります。安定して電気を供給しながら、電気代を削減し、利益を地域の課題解決に還元することのできる「地域新電力のサービス」ができた場合の利用意向として、あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | | |
|---------|-----------|-----------------------|
| 1 利用したい | 2 利用したくない | 3 詳しい説明を聞き条件が合えば利用したい |
|---------|-----------|-----------------------|

7. ご自宅への太陽光発電設備や蓄電池の設置などについておたずねします。

① ご自宅の屋根などに太陽光発電設備を設置し、発電された電力を自宅で使う(自家消費)することで電気料金の削減と温室効果ガス(二酸化炭素)排出削減が可能となります。初期費用0円でご自宅に太陽光発電設備を設置できるサービスに関心はありますか?(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|---------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 関心がない |
| 4 すでに設置している | | |

② 太陽光発電設備とともに蓄電池を設置することで、発電した電力を昼間以外も使うことができ、自家消費する(安価に利用できる)電力の割合が増えることや、災害時の活用などが期待できます。

ご自宅への蓄電池の設置に関心はありますか?(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|---------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 関心がない |
| 4 すでに設置している | | |

③ 地球温暖化防止のためには再生可能エネルギーの利用促進と合わせて省エネのさらなる促進が必要です。

ご自宅の断熱改修(居間など主たる居住スペースの高性能建材(窓・断熱材など)の導入)や高効率給湯器(余剰電力で湯沸かしすることで蓄電池のような機能が期待できる)の設置に支援策があった場合、利用したいですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-----------------|---------------|-----------|
| 1 利用したい | 2 条件が合えば利用したい | 3 利用したくない |
| 4 すでに十分な対策をしている | | |

ご協力ありがとうございました。(世帯主の方は個人票のご回答も協力をお願いいたします)

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査

個人票

★この調査票は3通同封しています。

- 世帯主の方:世帯票と個人票どちらも必ずご回答ください。
- 世帯主以外の方:個人票をご回答ください。個人票は中学生以上の方が対象です。できるだけ高齢の方や免許証を持っていない方など、なるべく普段から公共交通を利用する可能性が高い方を優先してご回答ください。(該当する方がおられなければ、世帯内のどなたかがご回答ください)

★必ず、同封するカラー刷りのちらしをご覧ください。ご回答ください。

1. あなた自身のことについておたずねします。

それぞれあてはまる選択肢 1 つに○をつけるか、()欄に必要事項をご記入ください。

① 年齢	() 歳 ※現在の年齢をご記入ください
② 性別	1 男性 2 女性 3 その他
③ 職業	1 会社員・公務員等 2 農林水産業・自営業 3 パート・アルバイト 4 専業主婦・主夫 5 中学生 6 高校生 7 大学生・専門学生 8 無職 9 その他
④ 世帯内での役割	1 世帯主 2 世帯主以外
⑤ 免許証の保有	1 自動車免許あり 2 自動二輪・原付免許あり 3 保有していない
⑥ 自動車の使い方	1 自由に使える車がある 2 家族共同で車を使っている 3 家族に送迎を頼めば使える 4 自由に使える車はない
⑦ 携帯電話の保有状況	1 スマートフォンを持っている 2 スマートフォン以外の携帯電話(ガラケーなど)を持っている 3 携帯電話は持っていない
⑧ 外出頻度	一週間に 平均 () 日 は外出する

2. ふだんのお出かけについておたずねします。

① あなたが日常生活でよく利用する移動手段はどれですか？

(あてはまるものすべてに○をし、そのうち最もよく利用する移動手段1つに◎をしてください)

1 自動車(自分で運転)	2 自動車(家族などによる送迎)	3 自動二輪・原付
4 自転車	5 シニアカー	6 鉄道
7 路線バス	8 タクシー	9 その他

② 買い物や通院のために、どのくらいの頻度で外出しますか？(それぞれ1つに○)

買い物	1 ほぼ毎日	2 週3～6日	3 週1～2日
	4 月1～3日	5 年に数日	6 ほぼ出かけない
通院	1 ほぼ毎日	2 週3～6日	3 週1～2日
	4 月1～3日	5 年に数日	6 ほぼ出かけない

③ 食品・日用品の買い物や通院で、あなたがよく行く施設はどれですか？(それぞれ2つまで○)

買い物	1 まるごう 西倉吉店	2 ダイレックス 西倉吉店		
	3 東宝ストア 西倉吉店	4 ラ・ムー倉吉南店	5 ローソン関金温泉店	
	6 その他 倉吉市内の店舗 (具体的に_____)			
通院	7 その他 倉吉市外の店舗 (具体的に_____)			
	1 厚生病院	2 野島病院	3 垣田病院	4 もりしたクリニック
	5 清水病院	6 藤井政雄記念病院	7 まつい眼科クリニック	
	8 北岡病院	9 安梅医院	10 小川歯科医院	
	11 その他 倉吉市内の病院 (具体的に_____)		12 その他 倉吉市外の病院 (具体的に_____)	

3. 自宅にしながら利用できる買い物サービスについておたずねします。

① 食品・日用品の買い物で、自宅にしながら利用できる宅配サービスやネットショッピングを利用していますか？利用している場合、その種類もご回答ください。

利用状況 (1つに○)	1 利用していない	2 利用している	
利用している場合の種類 (あてはまるものすべてに○)	1 生協	2 ネットスーパーマルイ	3 イオンネットスーパー
	4 amazon、楽天などのインターネットショッピング	5 その他 (具体的に_____)	

② 関金地区振興協議会では、令和5年7月より買い物代行サポーターによる「買い物代行サービス※」を行っています。この買い物代行サービスの取組を知っていましたか？

また、このサービスの今後の利用意向をお答えください。(それぞれ1つに○)

※食料品などを買い物してほしい時に買い物代行サポーターを派遣し、ローソン関金温泉店で買い物をしてくれるサービス
利用料：30分250円

取組を知っていたか	1 知っていた	2 知らなかった
今後の利用意向	1 買い物に困っているので利用したい	2 今は買い物に困っていないが、将来的には利用したい
	3 利用したいと思わない	4 その他 (具体的に_____)

4. 路線バスの関金(明高)線・関金山口線のご利用についておたずねします。

① 関金(明高)線・関金山口線の利用頻度として、あてはまるもの1つに○をしてください。

1 ほぼ毎日	2 週3～6日	3 週1～2日	4 月1～3日
5 年に数日	6 ほぼ利用しない	7 今まで一度も利用したことがない	

② ①で利用がある(「1 ほぼ毎日」～「5 年に数日」と回答した方)におたずねします。

関金(明高)線・関金山口線の利用目的として、あてはまるものすべてに○をしてください。

1 通学	2 通勤	3 買い物	4 通院
5 趣味娯楽	6 友人・知人との面会	7 その他	

1. 調査の概要

個人票

- ③ ①で利用がある（「1 ほぼ毎日」～「5 年に数日」）と回答した方におたずねします。
 関金（明高）線・関金山口線の主に利用する便と区間、利用日（曜日）と利用目的について最大5つまでお答えください（あてはまるものすべてに○をしてください。往復で利用される場合は、行き・帰りそれぞれお答えください）。

	主な利用日	便と区間	主な利用目的
【記入例】	① 平日 2 土・日・祝	(明高入口) バス停 を (7:39) 発 の便に乗り (新町) バス停 で降りる	① 通勤・通学 2 買い物 3 通院 4 その他
回答欄 ①	1 平日 2 土・日・祝	() バス停 を (:) 発 の便に乗り () バス停 で降りる	1 通勤・通学 2 買い物 3 通院 4 その他
回答欄 ②	1 平日 2 土・日・祝	() バス停 を (:) 発 の便に乗り () バス停 で降りる	1 通勤・通学 2 買い物 3 通院 4 その他
回答欄 ③	1 平日 2 土・日・祝	() バス停 を (:) 発 の便に乗り () バス停 で降りる	1 通勤・通学 2 買い物 3 通院 4 その他
回答欄 ④	1 平日 2 土・日・祝	() バス停 を (:) 発 の便に乗り () バス停 で降りる	1 通勤・通学 2 買い物 3 通院 4 その他
回答欄 ⑤	1 平日 2 土・日・祝	() バス停 を (:) 発 の便に乗り () バス停 で降りる	1 通勤・通学 2 買い物 3 通院 4 その他

5. 関金地区内での公共交通の見直しについておたずねします。※詳しくは同封するカラー刷りのちらし「関金地区におけるエネルギー・買い物支援・生活拠点×交通のまちづくり」をご覧ください。いただいたうえでご回答ください。

- ① 日中は利用者からの予約に応じて自宅近くから利用できる「予約型乗合タクシー」を運行することを検討しています。
 「予約型乗合タクシー」の利用意向として、あてはまるもの1つに○をしてください。またその理由も教えてください。

1 利用したい	2 まあ利用したい	3 どちらでもない
4 あまり利用したいと思わない	5 利用したいと思わない	
【理由】		

- ② 「関金支所・総合文化センター」を地域の拠点として強化することを検討しています。公共交通の待合環境の機能として、どのような設備や環境があると良いと思いますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1 バスや乗合タクシーの位置情報や接近情報がわかるサービス
2 待ち時間にお茶やお菓子を食べたりできるカフェのようなサービス
3 その他 ()

6. 関金地区での暮らしについておたずねします。

- ① 関金地区での暮らしについて、特にどのようなことに困っていますか？
 （あてはまるものすべてに○をし、そのうち最もよくあてはまるもの1つに◎をしてください）

1 移動手段がない（少ない）	2 買い物環境がない（少ない）
3 農作物などへの鳥獣被害	4 寄合や祭りなどの集落機能の維持
5 子や孫を育てる環境の不足	6 農地や森林の維持管理
7 自然災害への恐れ	8 その他（具体的に_____）

- ② 関金地区での暮らしについて、将来への不安はありますか？
 （あてはまるもの1つに○をしてください。またその理由も教えてください。）

1 不安はない	2 あまり不安はない	3 どちらでもない
4 やや不安がある	5 不安がある	
【理由】		

- ③ 関金地区の今後のまちづくりにおいて、何に力をいれていく必要があると思いますか？
 （あてはまるものすべてに○をし、そのうち最もよくあてはまるもの1つに◎をしてください）

1 マイカーがなくても移動しやすい交通環境づくり
2 地区内で買い物ができる環境づくり・買い物支援
3 農作物などへの鳥獣被害の対策
4 地元農産物を活用した産業振興や販売促進
5 寄合や祭りなどの地域の支え合い活動・文化を維持するための取組
6 見守りや体操教室などの高齢者を対象とした支援
7 公園の整備や多世代交流など、子や孫を育てやすい環境づくり
8 農地や森林を維持していくための取組
9 生態系を守るための自然環境の維持や希少生物保護に関する取組
10 観光客・帰省客が地区内の自然や伝統文化、人との交流体験をするなどの自然環境に配慮した観光地域づくり
11 観光やビジネス、移住につながるような交流人口を増やす取組
12 電気・通信・上下水道などの災害に強いインフラ環境づくり
13 公民館や支所などの地区内施設の避難所としての機能強化（風水害、暑熱対策）
14 その他（具体的に_____）

7. 自由意見

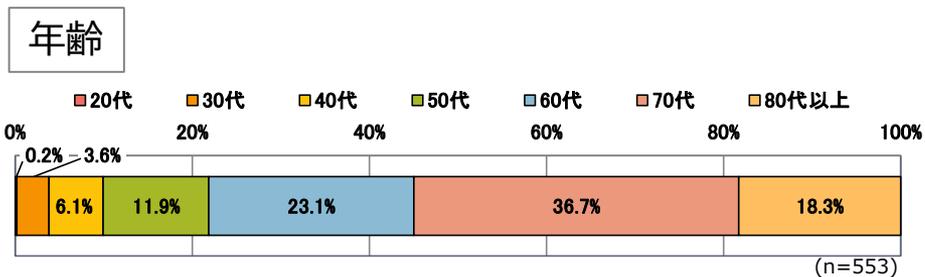
関金地区の交通・買い物・環境に関する事業について希望するサービスがありましたらご自由にお書きください。

--

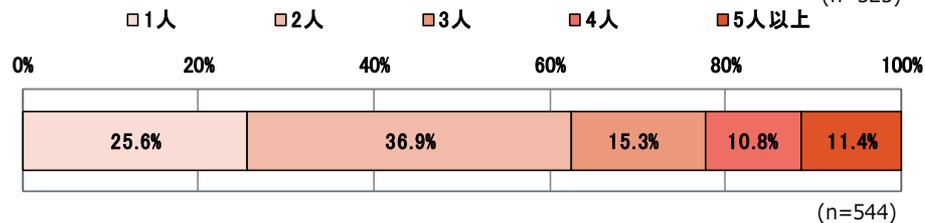
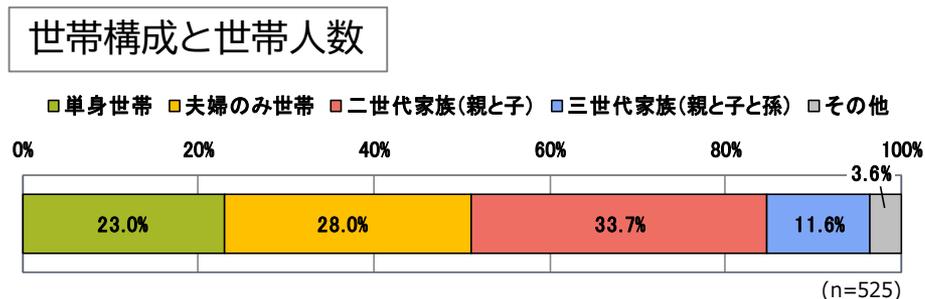
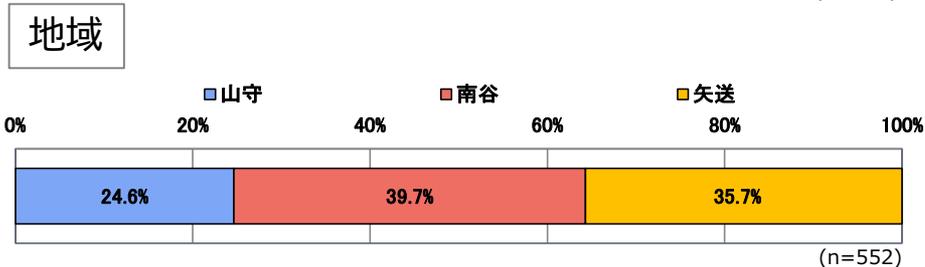
ご協力ありがとうございました。（世帯主の方は、世帯票の回答もご協力をお願いします）

3. 調査結果 【世帯票】

回答者(世帯主)の属性



- 回答者の78.1%が60代以上
- 世帯人数では2人が最も多い

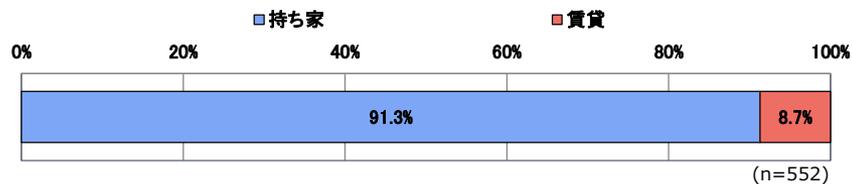


3. 調査結果【世帯票】

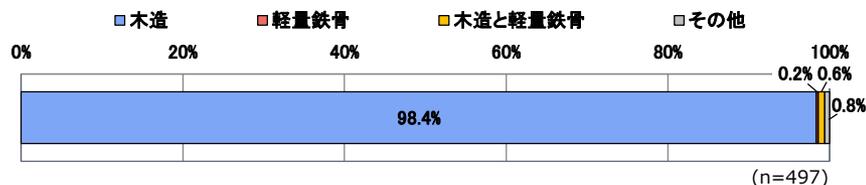
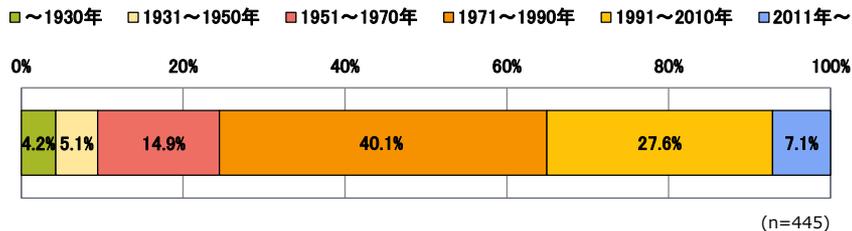
住宅と保有する自動車について

- 現在の住まいに関して、回答者の9割が「持ち家」と回答
- 持ち家の構造は「木造」が98%を占めている
- 持ち家の建築時期は「1951～1970年」の回答が最多
- 自家用車保有世帯のうち28%は電気自動車もしくはハイブリッド車を保有していると回答

住宅について

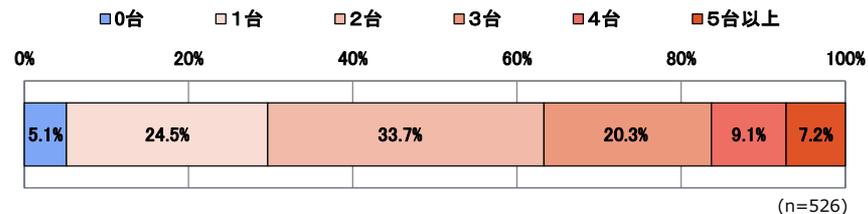


<持ち家の場合の建築時期と構造>

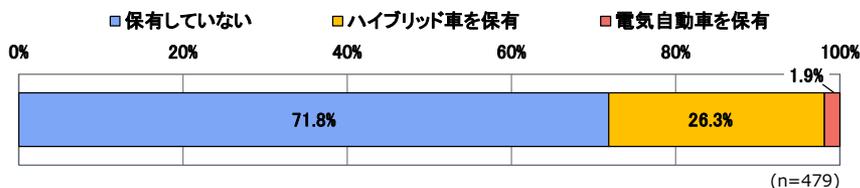


世帯で保有する自家用車について

<自家用車の台数>



<電気自動車・ハイブリッド車の保有状況>



ハイブリッド車の保有台数

保有台数	人
1台	101
2台	19
3台	4
4台	2

電気自動車の保有台数

保有台数	人
1台	8
2台	1
3台	0
4台	0

3. 調査結果 【世帯票】

エネルギーの利用について

- 直近(令和5年11月)の電気代は「10,001～20,000円」の回答が最も多いが、二世帯、三世帯になると電気代が増える傾向
- 年間で電気の利用が多い月では、「1月」の回答が最多

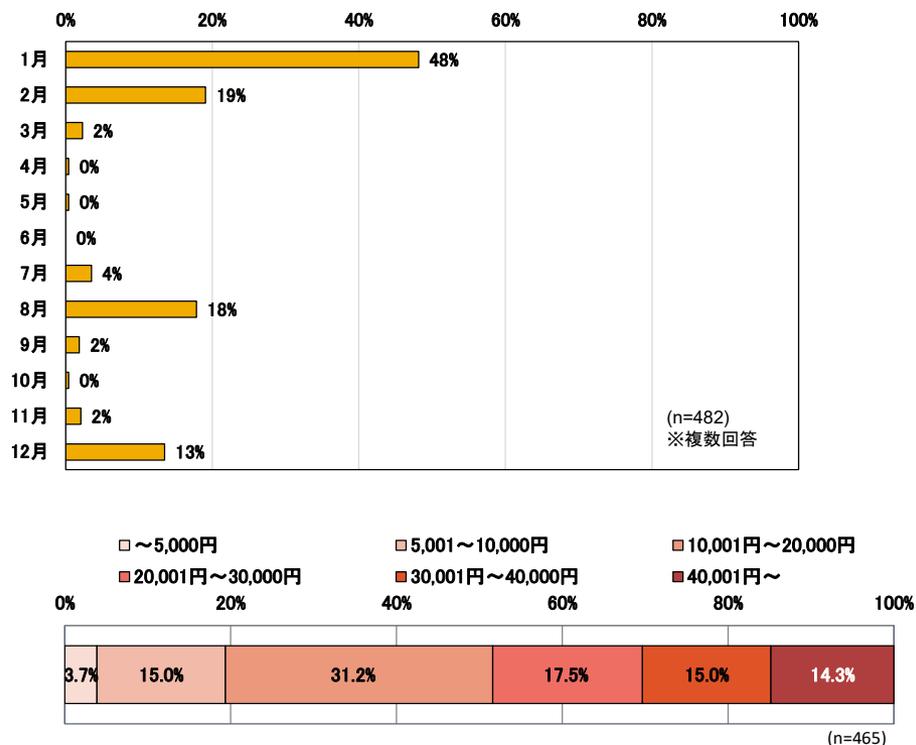
令和5年11月の電気代

<平均値>

関金全体	単身世帯	夫婦のみの世帯	二世帯家族	三世帯家族
13,506	9,462	11,800	15,108	22,323



年間で特に利用の多い月と電気代



3. 調査結果 【世帯票】

エネルギーの利用について

- 全体の93%が「中国電力」と電気契約をしていると回答
- オール電化の家庭は42%、太陽光発電を設置している家庭は12%

電気の利用状況について

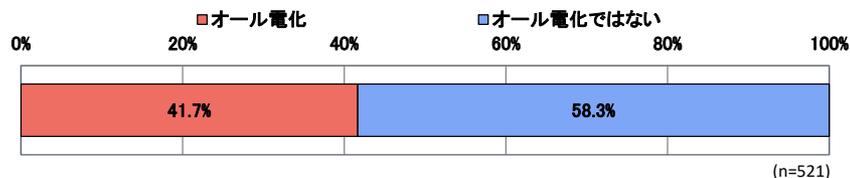
<契約している電力会社>



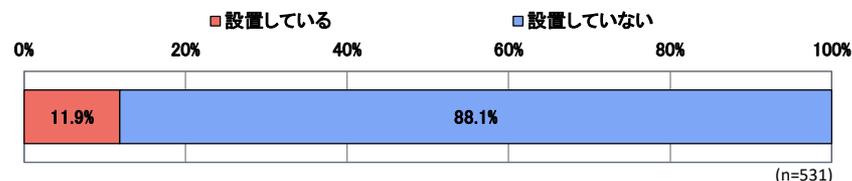
<中国電力以外(その他)の契約会社>

その他電力会社	人	%
au	19	51.4%
ソフトバンク	9	24.3%
ENEOS	4	10.8%
その他	5	13.5%

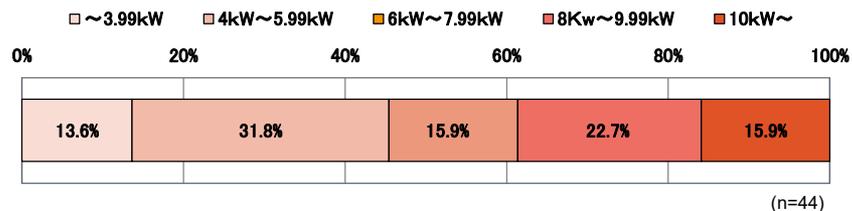
<電気の利用形態>



太陽光発電の設置状況



<設置している場合の発電能力>

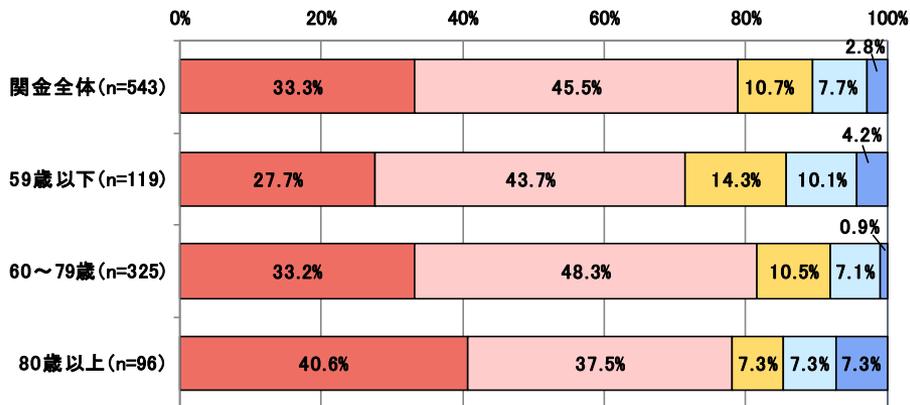


3. 調査結果 【世帯票】

関金地区で実現をめざす「地球温暖化防止対策を活用した地域の課題を解決する取組」について

地球温暖化などの環境問題に関心はありますか

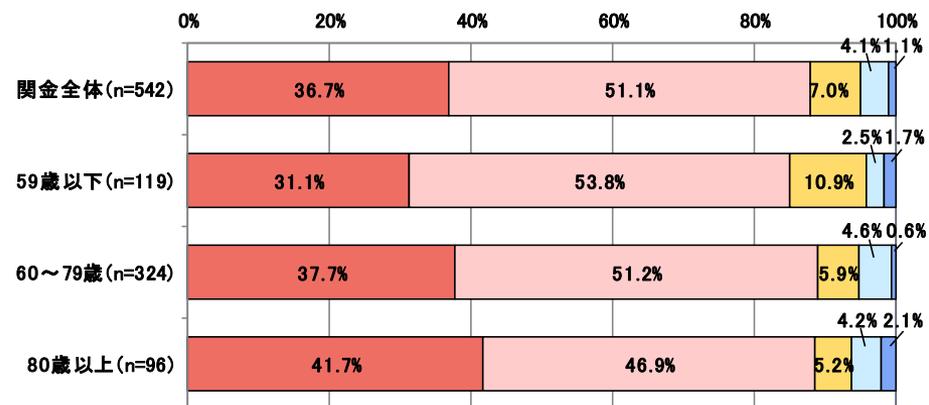
■ 関心がある ■ ある程度関心がある ■ どちらでもない ■ あまり関心はない ■ 関心はない



- 地球温暖化防止に向けた再生可能エネルギー利活用の必要性について、全体の約9割が「関心(必要)がある」「ある程度関心(必要)がある」と回答
- 世代による大きな差も見られない(世帯主による回答であることには留意が必要)

ご家庭で省エネを心がけた行動をしていますか

■ 常に心がけている ■ 時々心がけている ■ どちらでもない ■ あまり心がけていない ■ 心がけていない



地球温暖化防止に向けた再生可能エネルギー利活用は必要だと思いますか

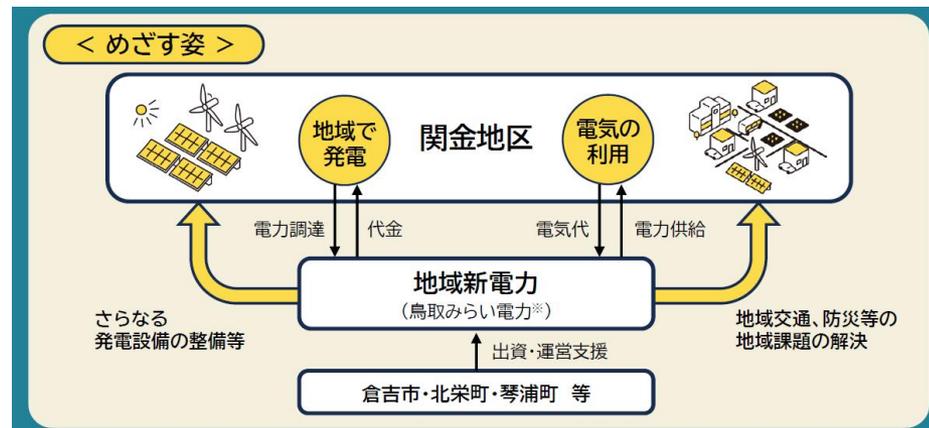
■ 必要だと思う ■ ある程度必要だと思う ■ どちらでもない ■ あまり必要だと思わない ■ 必要だと思わない



3. 調査結果 【世帯票】

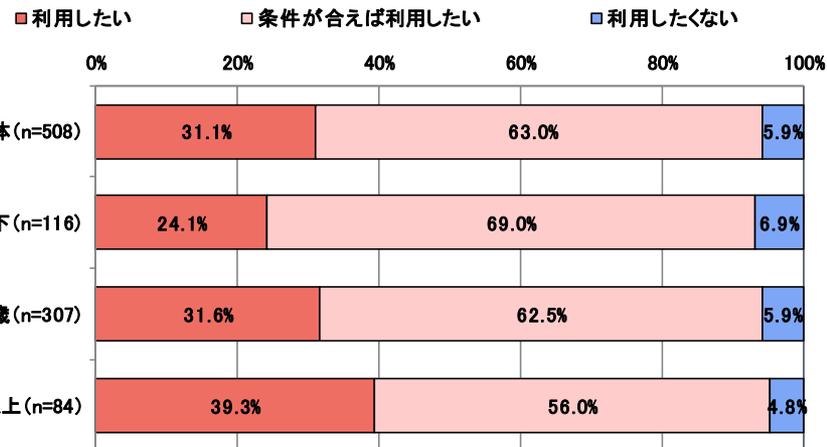
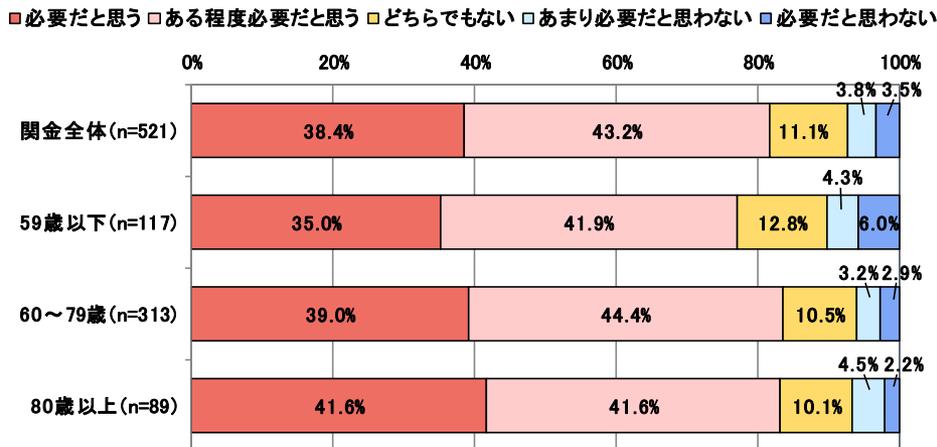
関金地区で実現をめざす「地球温暖化防止対策を活用した地域の課題を解決する取組」について

- めざす姿(シュタットベルケ)の仕組み必要性について、全体の約8割が「必要だと思う」「ある程度必要だと思う」と回答し、世代による大きな違いも見られない。
- 地域新電力サービスの利用意向は「条件が合えば利用したい」の回答が最多で63%であるが、「利用したい」との回答も31%



めざす姿(シュタットベルケ)の仕組みの必要性

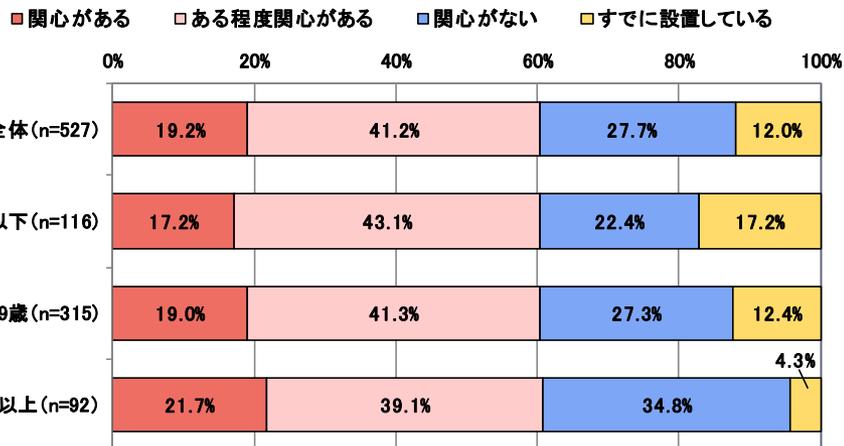
地域新電力サービスの利用意向



3. 調査結果 【世帯票】

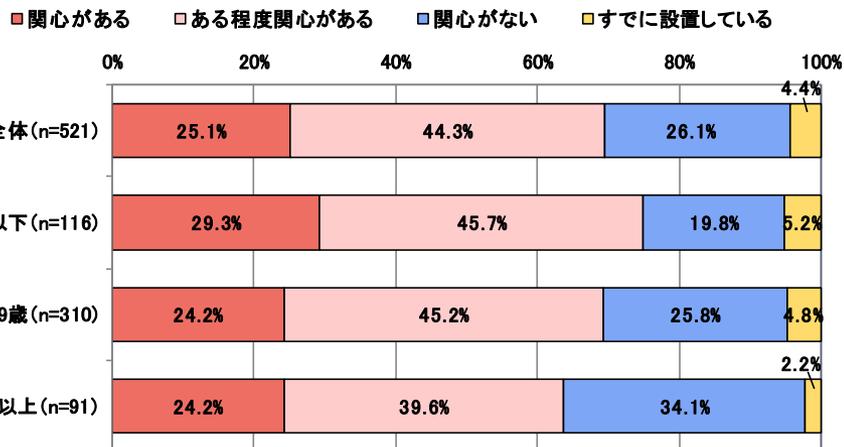
自宅への太陽光発電設備や蓄電池の設置などについて

初期費用0円で太陽光発電を設置できるサービス(0円ソーラー)への関心

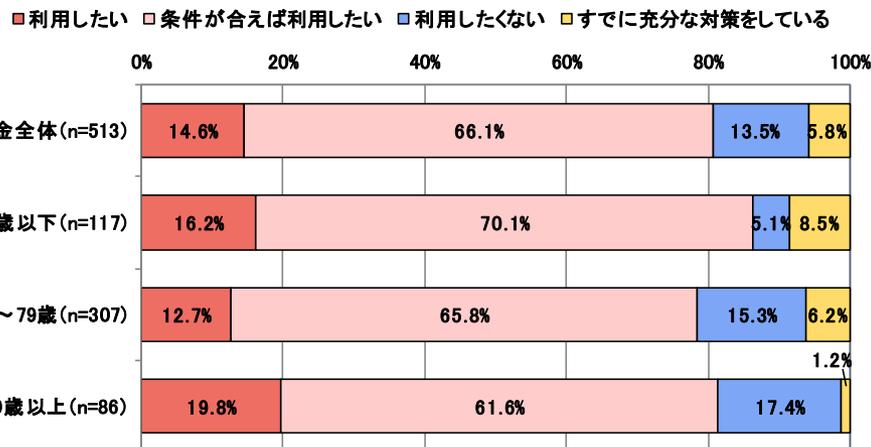


- 0円ソーラー、蓄電池設置いずれも、世代によらず関心が高い傾向

蓄電池設置への関心



断熱改修や高効率給湯器設置支援の利用意向

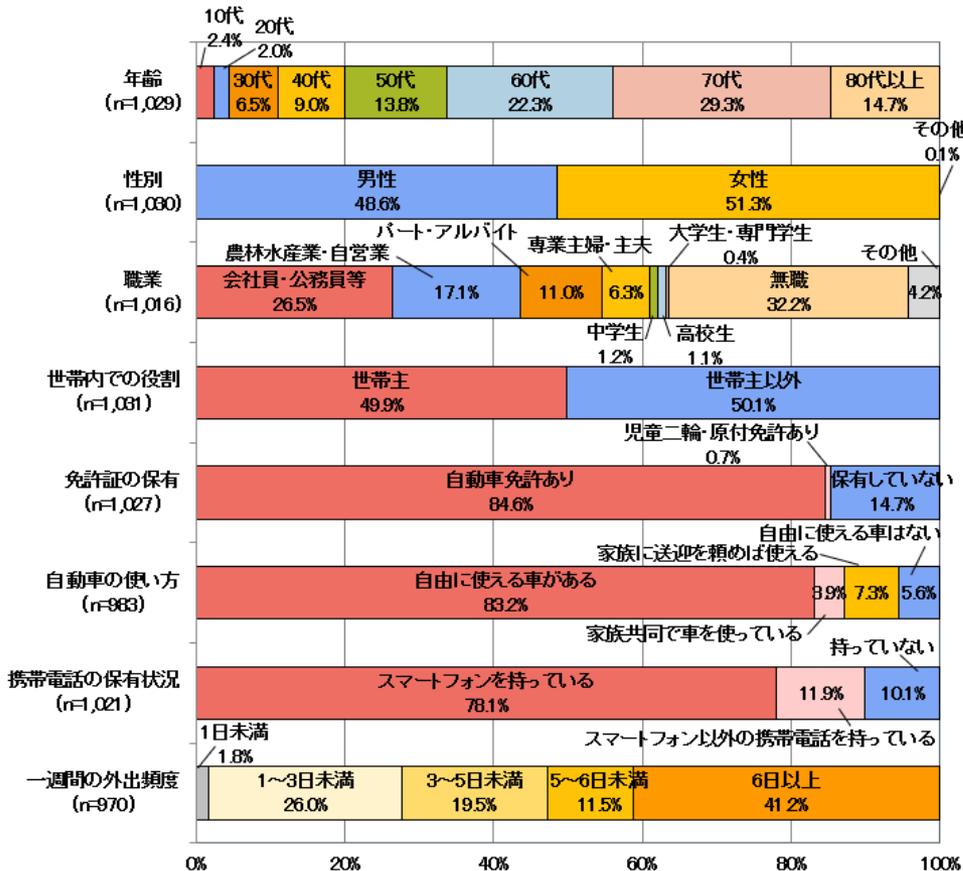


2. 調査結果【個人票】

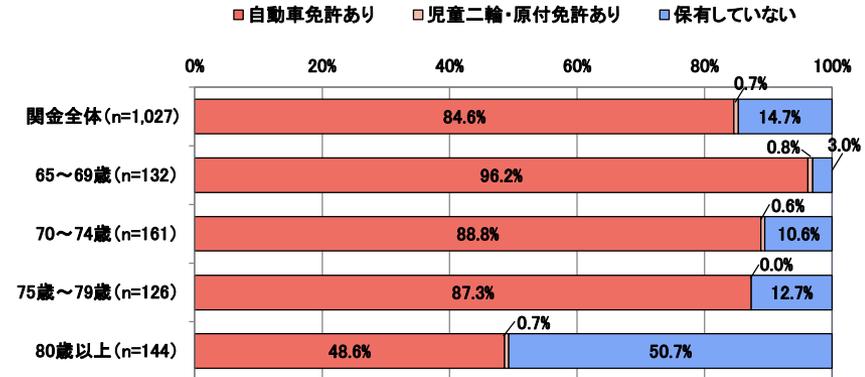
回答者の属性

- 回答者の6割以上が60代以上
- 高齢者でも、79歳までは8割以上が免許証を保有し、80歳以上で5割になる
- 高齢者のスマホ保有率は高く、65～69歳では9割以上、80歳以上でも3割以上が保有

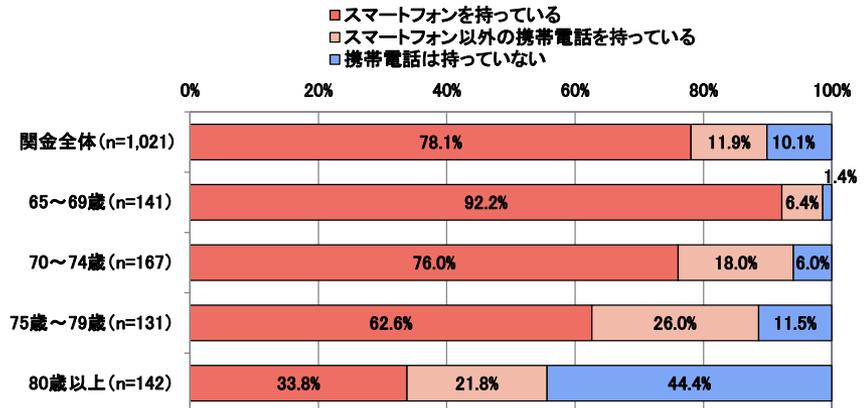
個人属性



高齢者の免許証保有の状況



高齢者のスマホ保有の状況



2. 調査結果【個人票】

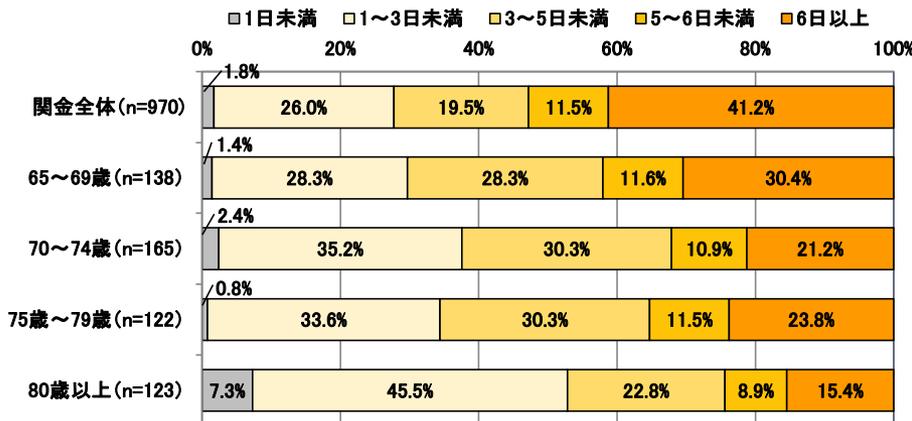
外出回数と日常の移動手段

- 高齢になるにつれて外出頻度が減る傾向(80歳以上では、一週間あたり平均2.9日)
- 日常の移動手段は「自動車(自分で運転)」が最も多い。
- 特に80歳以上になると「自動車(家族などによる送迎)」や「路線バス」の割合が高くなる傾向

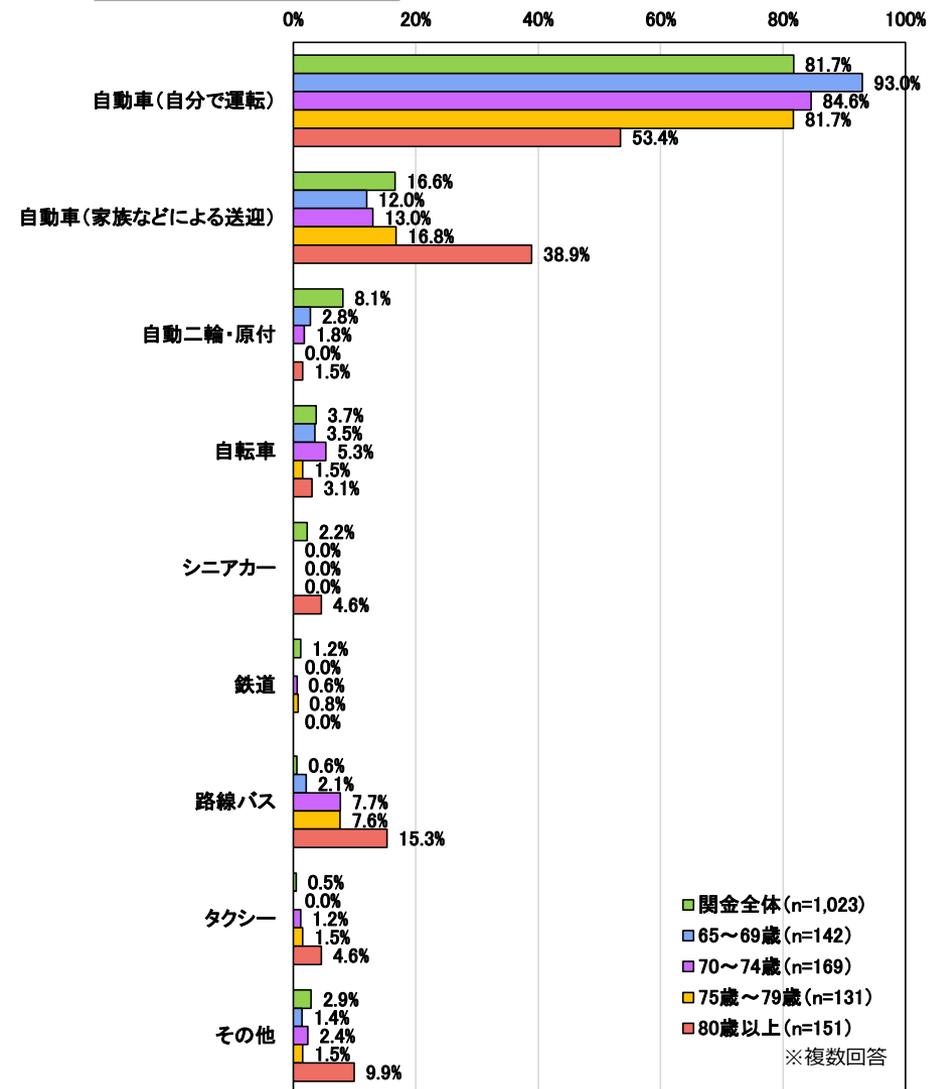
一週間あたりの外出頻度

<平均値>

関金全体	65～69歳	70～74歳	75歳～79歳	80歳以上
4.3	3.9	3.5	3.6	2.9



日常の移動手段

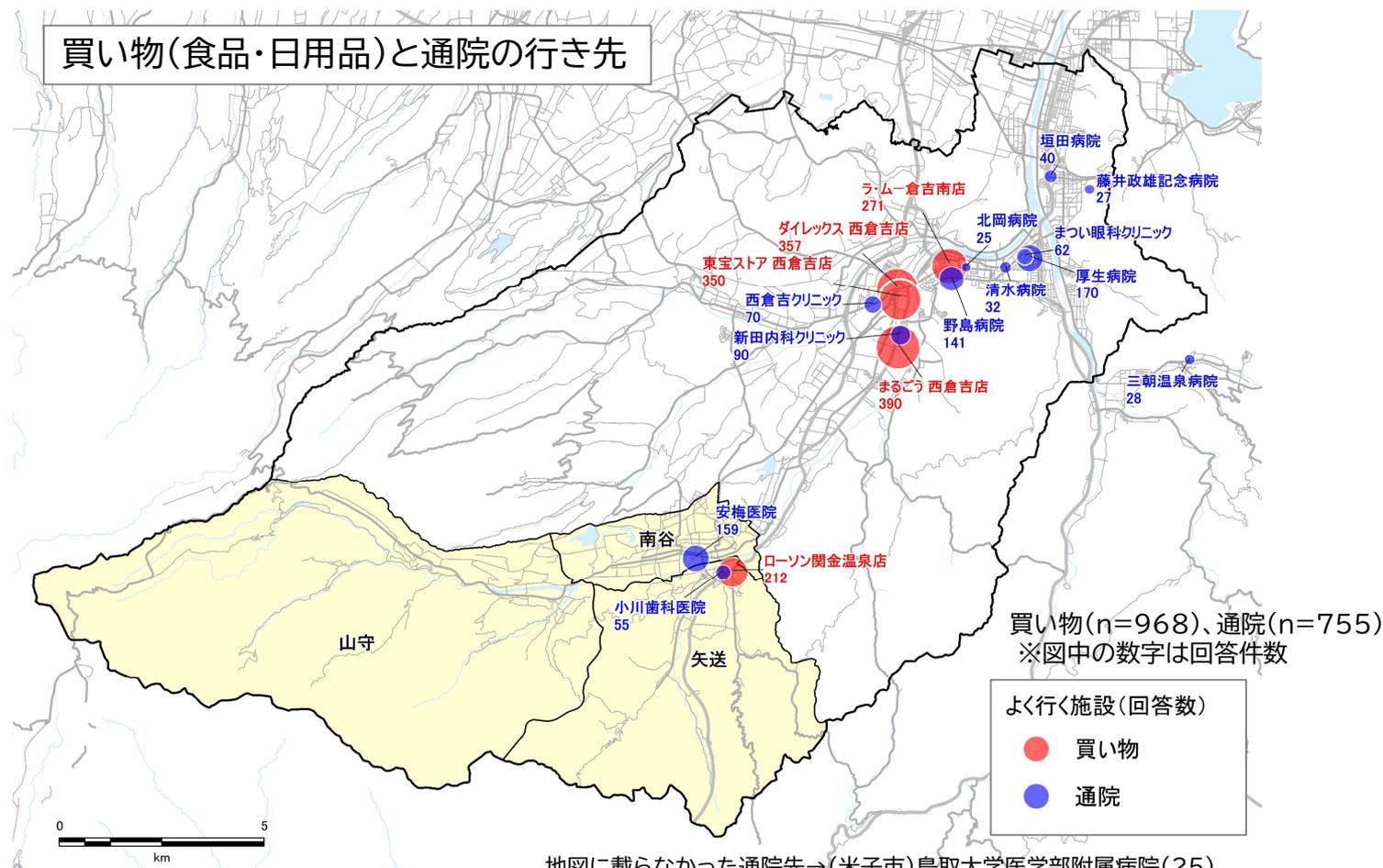


※複数回答

2. 調査結果 【個人票】

買い物や通院の頻度と行き先

- 買い物はローソン関金温泉店の利用もあるが、倉吉中心部店舗の利用が多い
- 通院も関金地区内の利用以外に市外含めて広域に分布している状況

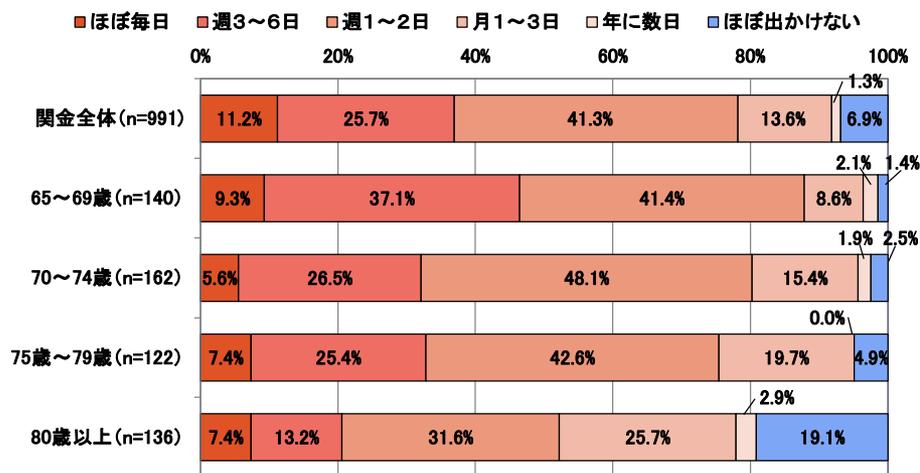


2. 調査結果 【個人票】

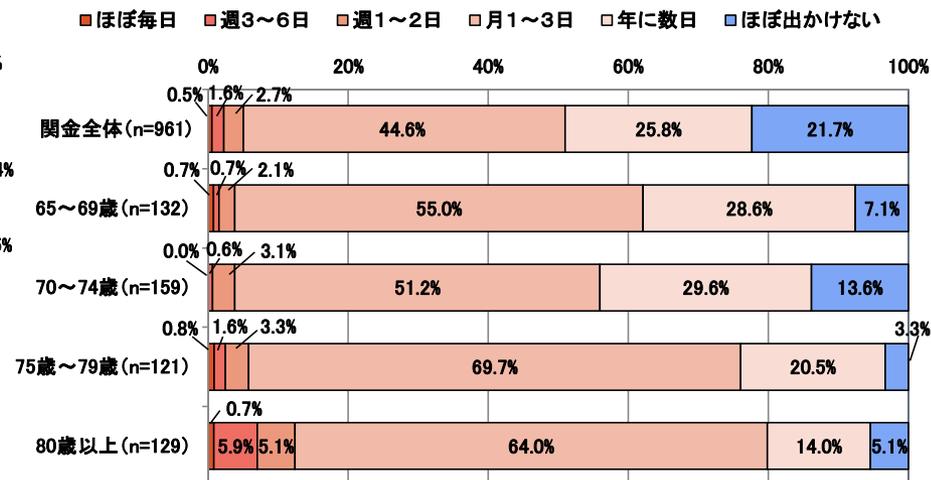
買い物や通院の頻度と行き先

- 年齢が上がるにつれて買い物の頻度は減少する傾向で、特に80歳以上では「年に数日」「ほぼ出かけない」を合わせて2割程度

買い物の頻度



通院の頻度



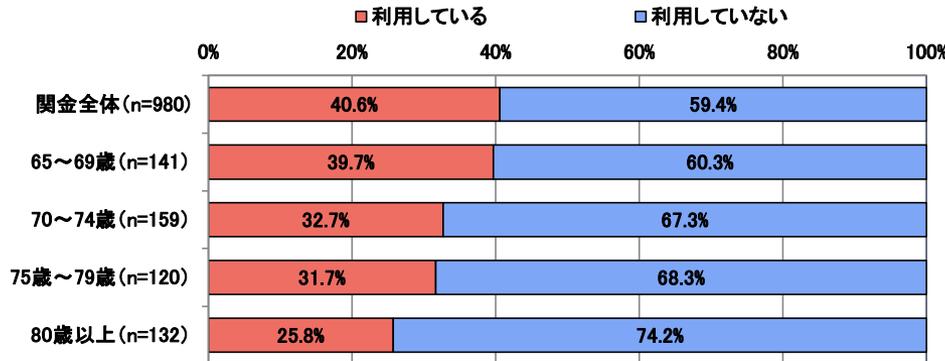
2. 調査結果【個人票】

自宅にいながら利用できる買い物サービスについて

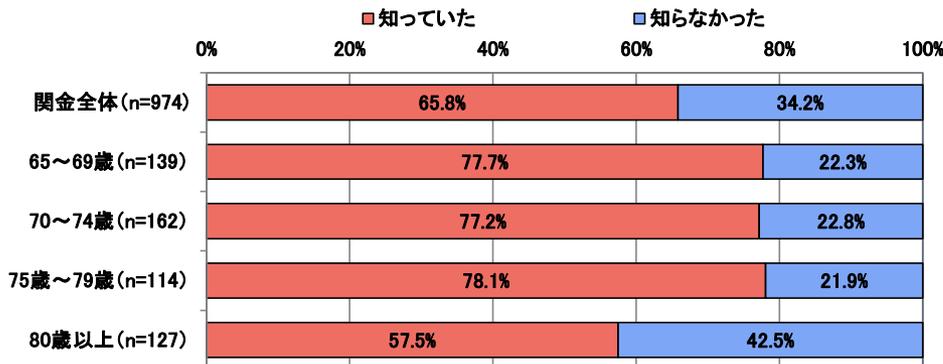
- 高齢者では6割以上で自宅にいながら利用できる買い物サービスを利用していない
- 買い物代行サービスでは特に80歳以上で認知度が低く、70歳以上では少数ではあるが「利用したい」と回答

自宅にいながら利用できる買い物サービス※の利用状況

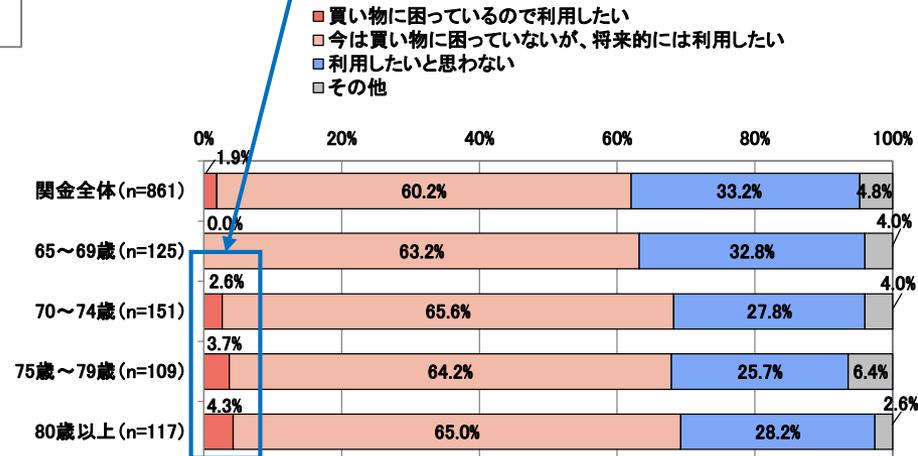
※宅配サービスやネットショッピングを例にあげて質問



買い物代行サービスの認知状況(左)と利用意向(右)



アンケートに回答した70歳以上13名が「利用したい」と回答

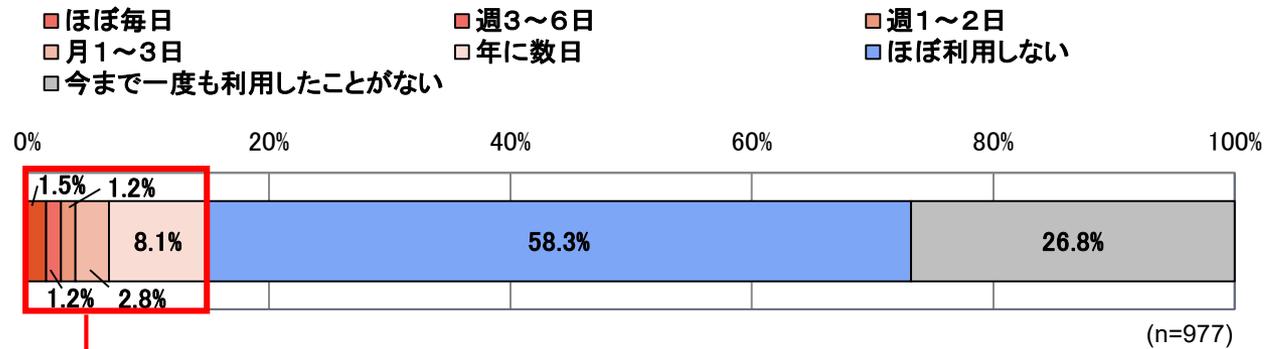


2. 調査結果【個人票】

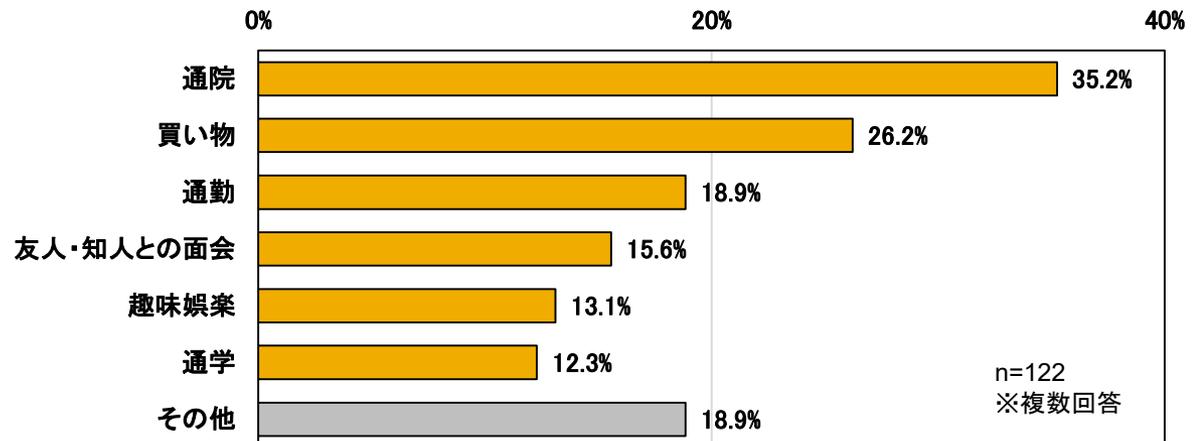
路線バスの関金(明高)線・関金山口線の利用状況

- 「ほぼ利用しない」「今まで一度も利用したことがない」をあわせて85%が利用していない
- 利用する人では、通院利用が最も多くなっている

関金(明高)線・関金山口線の利用状況



利用している場合の利用目的

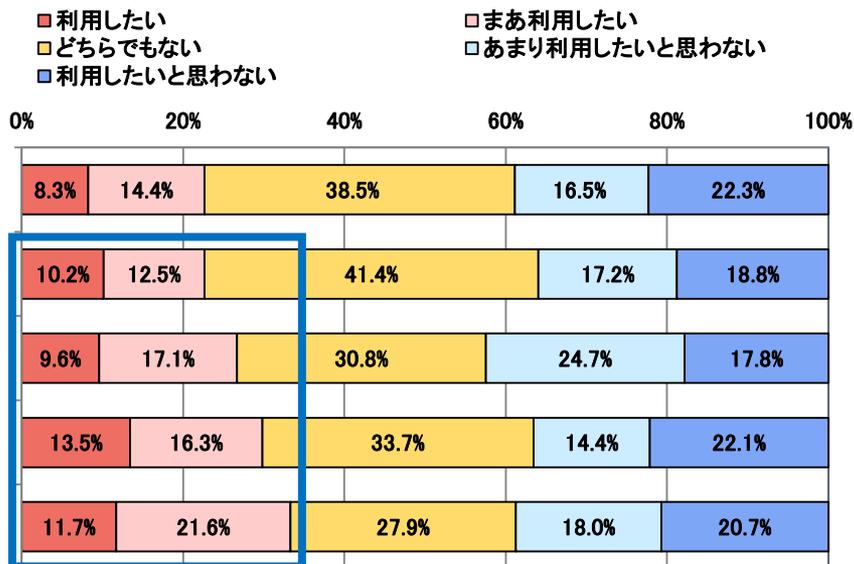


2. 調査結果【個人票】

「予約型乗合タクシー」の利用意向

- 年齢があがると、利用意向は高くなる傾向にあり、80歳以上の33%が「利用したい」「まあ利用したい」と回答

予約型乗合タクシーの利用意向



アンケートに回答した65歳以上のうち136名が「利用したい」と回答

1. 利用したい・2. まあ利用したい

理由	回答数
将来的には（運転できなくなったら、返納したら）利用したい（するかも）	84
家の近くから乗ることができるから	7
便利だから	4
料金が安ければ利用したい	4
バスがなくなれば利用したい	4
買い物に利用したい	4
詳細（利用方法、料金、乗車場所等）がわからないため	2
その他	10

3. どちらでもない・無回答

理由	回答数
自分で運転できるため	38
（今は）必要ない	31
詳細（利用方法、料金、乗車場所等）がわからないため	12
まだよくわからない	12
将来的には（運転できなくなったら、返納したら）利用したい	9
高齢者には良いと思う	4
運転できなくなったら関金に住めない（住んでいるかわからない）	2
予約制なので不便	2
家族に送迎してもらうため	2
関金支所まで近い	2
バスがなくなれば利用したい	1
その他	11

4. あまり利用したいと思わない・5. 利用したいと思わない

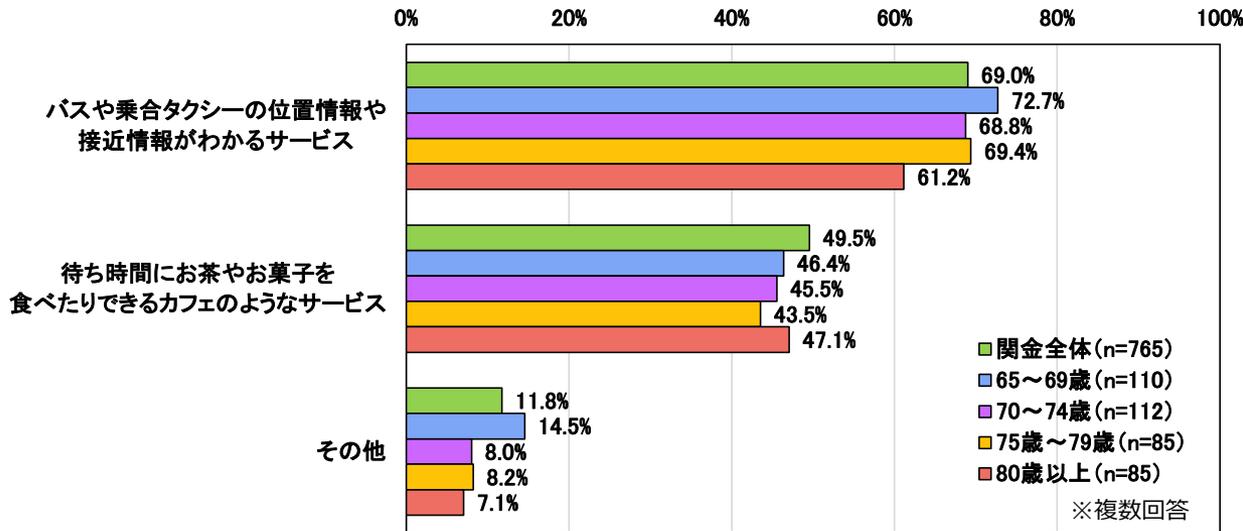
理由	回答数
自分で運転できるため	70
（今は）必要ない	37
家族に送迎してもらうため	16
自由が利かないため（時間、ルート、買い物の量など）	13
予約制なので不便	8
バスを利用するため	7
足が悪いため、高齢のため	6
乗合が嫌だから	6
関金支所まで近い	4
運転できなくなったら関金に住めない（住んでいるかわからない）	2
料金が高そう	2
家の近くから家まで歩けない（荷物が持てない）ため	2
まだよくわからない	1
詳細（利用方法、料金、乗車場所等）がわからないため	1
料金が安ければ利用したい	1
その他	8

2. 調査結果【個人票】

「関金支所・総合文化センター」に求める機能

- 全体の7割が「バスや乗合タクシーの位置情報や接近情報がわかるサービス」を選択し、約5割が「待ち時間にお茶やお菓子を食べたりできるカフェのようなサービス」を選択
- その他の回答では、ATMやスーパー・コンビニ、休憩所、冷暖房等があげられた

関金支所・総合文化センターに求める機能

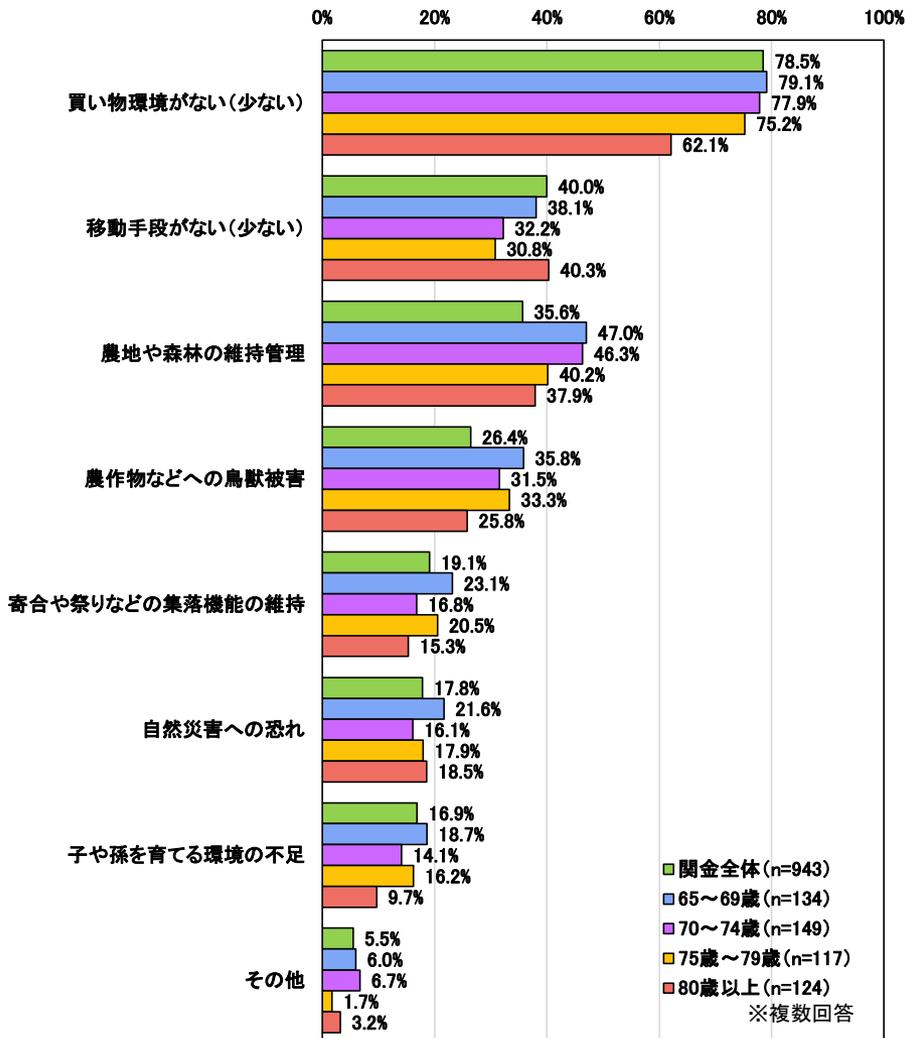


その他	回答数
拠点までの移動手段	11
ATM（銀行）	9
スーパー・コンビニ	8
くつろげる待合室・休憩所	8
冷暖房	8
Wi-fi	4
複合施設（未来中心のような）	4
自販機	3
コインランドリー	3
運動や子どもが遊べるスペース	3
テレビ	2
食べ物屋	2
ポスト	2
読書・学習スペース	2
新聞・本・雑誌	2
病院	2
その他	24

2. 調査結果【個人票】

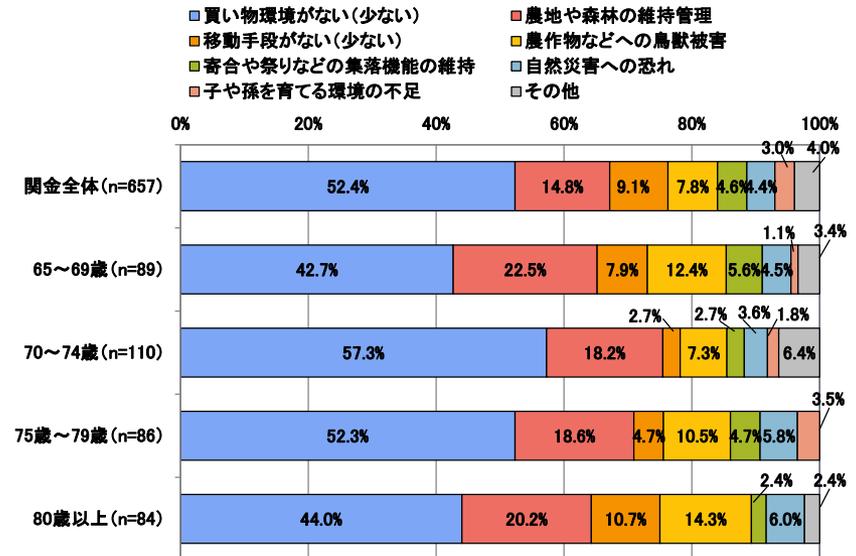
関金地区での暮らしについて

関金地区での暮らしで困っていること(複数選択)



- 地区の暮らしで困っていることでは、「買い物環境がない(少ない)」が最も多く、次いで「移動手段がない(少ない)」
- 80歳以上では「移動手段がない(少ない)」を選択する割合がやや高い

関金地区での暮らしで最も困っていること

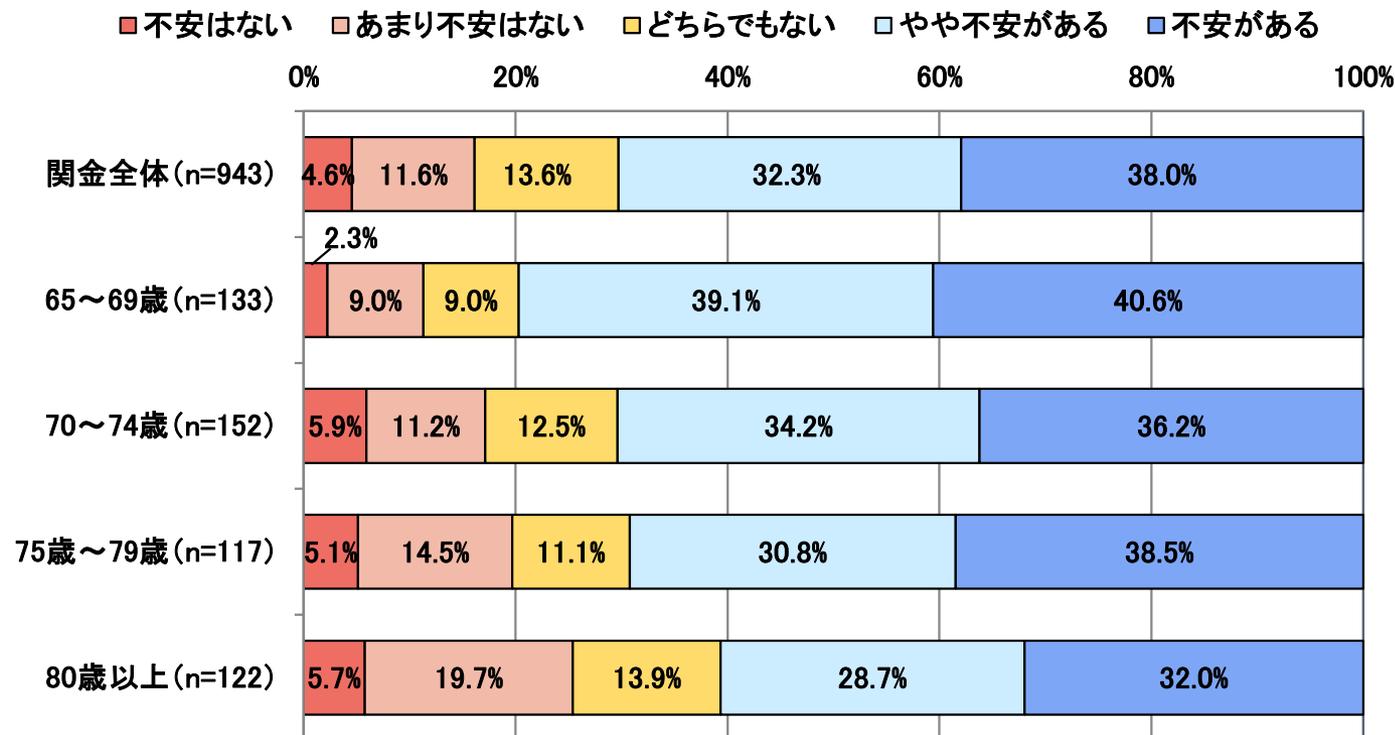


2. 調査結果【個人票】

関金地区での暮らしについて

- 全体で70.1%が「不安がある」「やや不安がある」と回答
- 高齢者では特に65～69歳でその割合が高い

関金地区での暮らしについて、将来への不安はありますか？

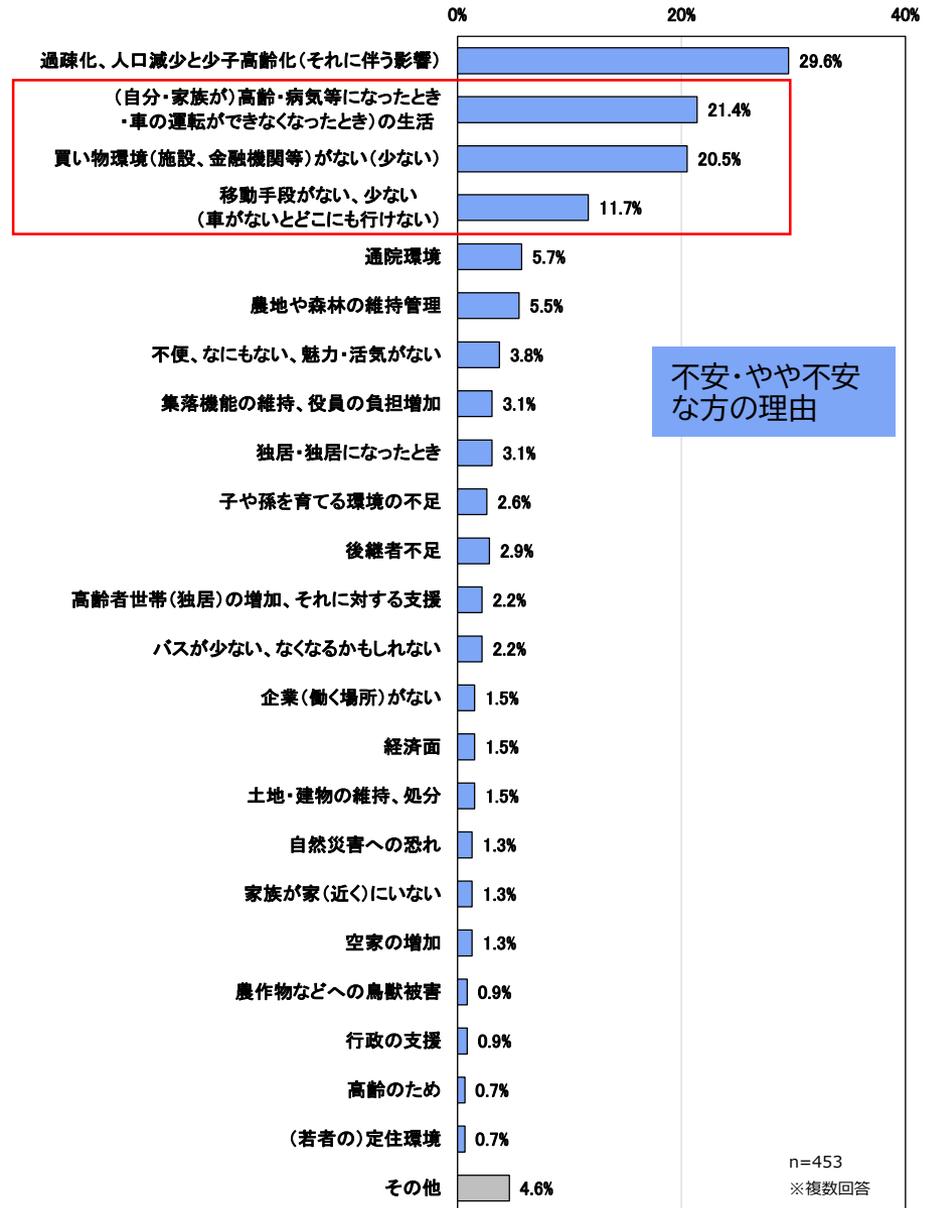
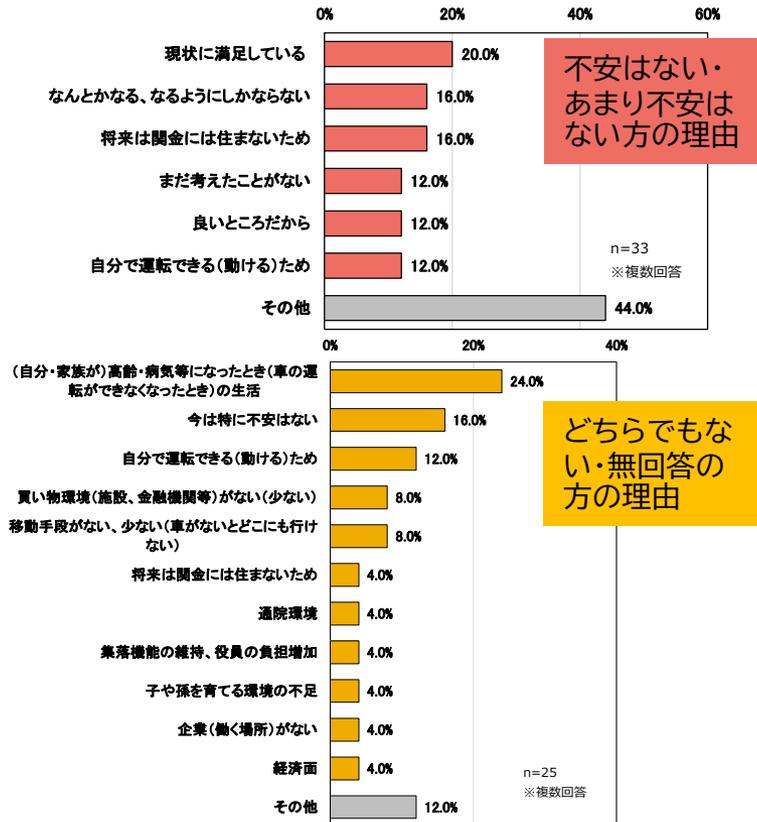


2. 調査結果【個人票】

関金地区での暮らしについて

- 不安・やや不安な方の理由では、車の運転が出来なくなった時の生活や、買い物環境・移動手段が不足していることがあげられている。

関金地区での暮らしについて、将来への不安はありますか？(回答の理由)

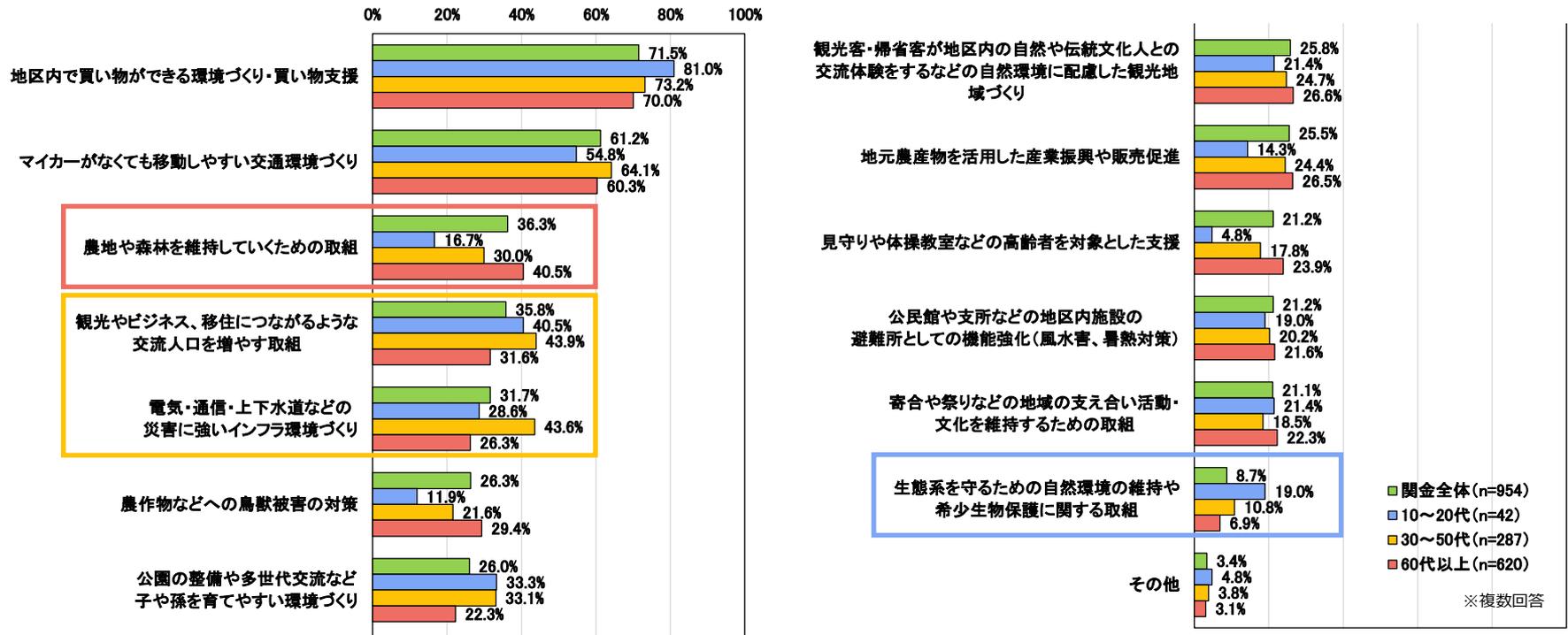


2. 調査結果 【個人票】

関金地区での暮らしについて

- 「地区内で買い物できる環境づくり・買い物支援」と「マイカーがなくても移動しやすい交通環境づくり」はいずれの世代も高い割合で選択
- 世代別では、60代以上では「農地や森林を維持していくための取組」が、30～50代では「交流人口を増やす取組」「災害に強いインフラ環境づくり」が、10～20代では「交流人口を増やす取組」、「自然環境の維持や希少生物保護に関する取組」を選択する割合が、他の世代と比べて高い傾向

関金地区の今後のまちづくりにおいて、何に力をいれていく必要がありますか？



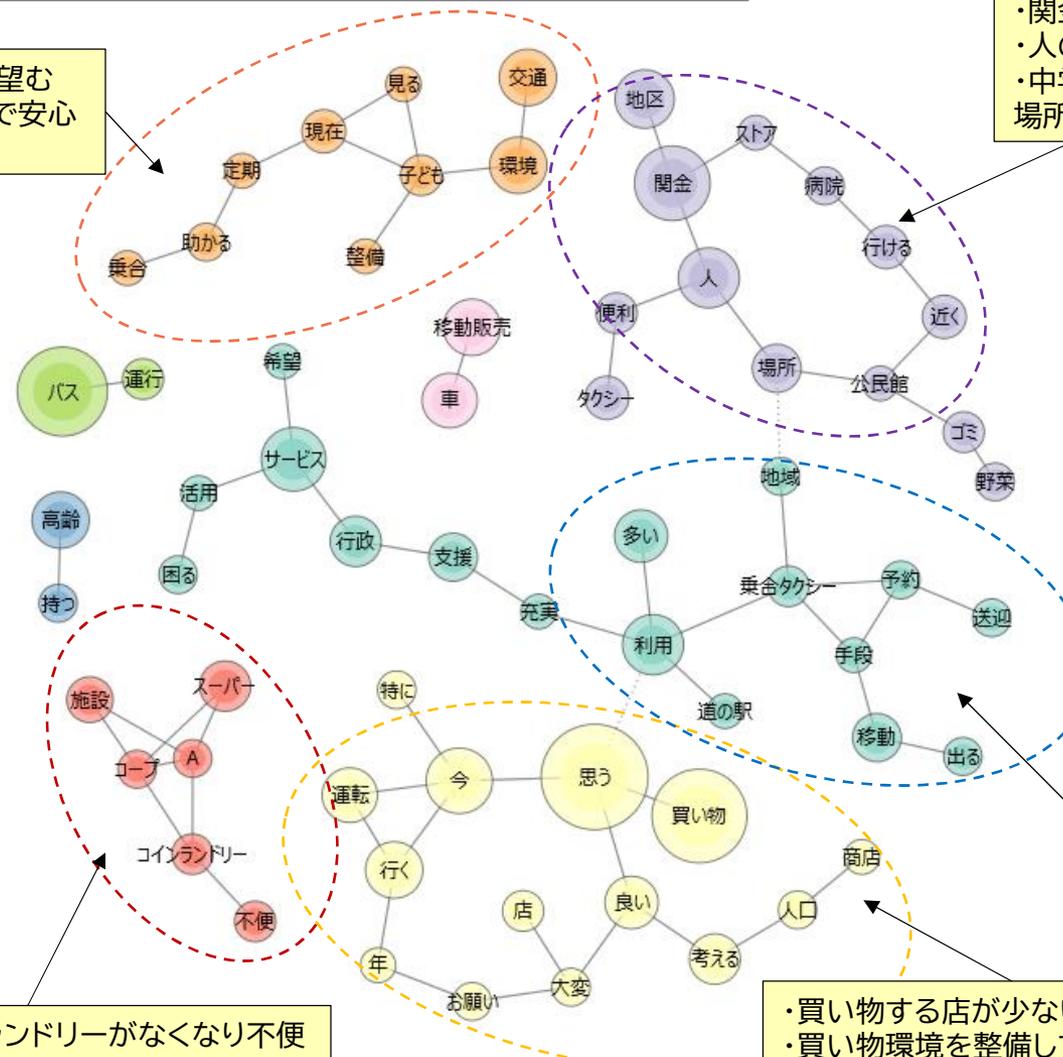
2. 調査結果 【個人票】

自由意見（関金地区の交通・買い物・環境に関する事業について希望するサービス）

自由意見データをもとにした共起ネットワーク（n=163）

・交通環境の整備を望む
・子どもから大人まで安心して暮らせるように

・関金ストア開設を喜ぶ意見
・人の集まりが大変
・中学生が集まれる場所 といった場所・拠点に関する意見



Subgraph:
 01 05
 02 06
 03 07
 04 08

Frequency:
 10
 20
 30
 40
 50

・スーパーやコインランドリーがなくなり不便といった意見

・買い物する店が少ない
・買い物環境を整備してほしい
・今はまだ運転できているが… といった意見

・乗合タクシーを希望する
・ネットでも予約できる仕組みをとった意見